

「新型インフルエンザ対策」について

～三重県民の皆さまへの呼びかけ～

平成 21 年 10 月 28 日

三重県知事 野呂昭彦

現在、全国で新型インフルエンザの流行が拡大していますが、三重県においても患者数が急増しており、昨日「インフルエンザ警報」を発令しました。

感染された多くの方は軽症にとどまっていますが、これまでも申し上げてきたように、県民の皆様には、手洗い、うがいの励行とともに、栄養、休養を十分にとること、また、かぜ症状が出た場合にはマスクの着用、咳エチケットの徹底等を改めてお願いいたします。

また、重症化するリスクが高いとされている妊娠中の方、基礎疾患を有する方や乳幼児については、かかりつけ医とあらかじめ相談のうえ、症状が出た場合には適切に受診いただくよう重ねてお願いいたします。

なお、ワクチンについては、11月16日から、妊娠中の方、基礎疾患を有する方について、接種を開始する予定です。その他の方については、開始日時について改めて県からお知らせしますが、接種を受けられる日については、かかりつけ医等にご相談いただき、順次接種いただきますようお願いいたします。

新型インフルエンザに関する情報については、県のホームページ等をご覧いただくとともに、ご心配なことがありましたら、最寄の保健所または県庁健康危機管理室の「インフルエンザ相談窓口」にご相談下さい。